

京都における 食品中の放射性物質検査状況

報告者 京都府農林水産部
食の安心・安全推進課

京都市保健福祉局
保健医療課

■ 京都における放射性物質検査対象

- 流通食品（小売店等での検体採取）
- 府外産農水畜産物（市場での検体採取）
- 府内産農林水産物（産地での検体採取）



■ 検査の目的

- 流通食品の安心・安全の確保
 - ・ 府内流通食品
 - ・ 東北、関東17都県産農水畜産物
- 府内産農林水産物に対する風評被害防止

■ 京都の検査体制

[流通食品]

		府・市での検査対象
一般食品	農産物	○
	水産物	○
	加工食品	○
	畜産物	○
牛乳	牛乳	○
乳児用食品	ベビーフード等	○
飲用水	ミネラルウォーター	○

計画 400検体/年

※京都市は卸売市場で東北、関東産農水畜産物を採取し検査

■ 京都の検査体制

[府内産の農林水産物]

- 対象 府内の主な品目を収穫期・産地(市町村)ごとに選定
- 検体数 50品目・400検体／年
- 検査機関 農林水産技術センター(亀岡市)
保健環境研究所(京都市伏見区)

■ 検査結果(H24. 9. 5現在)

● 流通食品	検体数	194
	結果	<u>不検出 190</u>
		<u>微量検出※ 4</u>

品目内訳	一般食品	124
	牛乳	15
	乳児用食品	43
	飲用水	12

※ 放射性セシウム 3bq/kg未満

<府外産農水畜産物>

検体数 4,919検体

○ 農産物・水産物 64検体

○ 畜産物(牛) 4,855検体

全て基準値以内

主な品目

農産物 サヤエンドウ, ピーマン, ソラマメ, サツマイモ, レタス,
ミズナ, シメジ, エリンギ, レタス, モモ 等

畜産物 牛乳, 肉(牛)

水産物 ヒラメ、サヨリ、アイナメ、カツオ、イワシ、キンメダイ
イサキ、ツバス

※スクリーニング検査、精密検査併用

<府内産農林水産物>

検体数 144 すべて不検出

内訳	農産物	109
	畜産物	14
	水産物	21

主な品目

農産物 九条ネギ、花菜、ミズナ、タケノコ、堀川ゴボウ、茶、
伏見トウガラシ、京唐菜 等

畜産物 原乳、鶏卵

水産物 サワラ、マアジ、スルメイカ、トリガイ、ブリ(養殖)

※スクリーニング検査、精密検査併用

■ 府民への情報提供

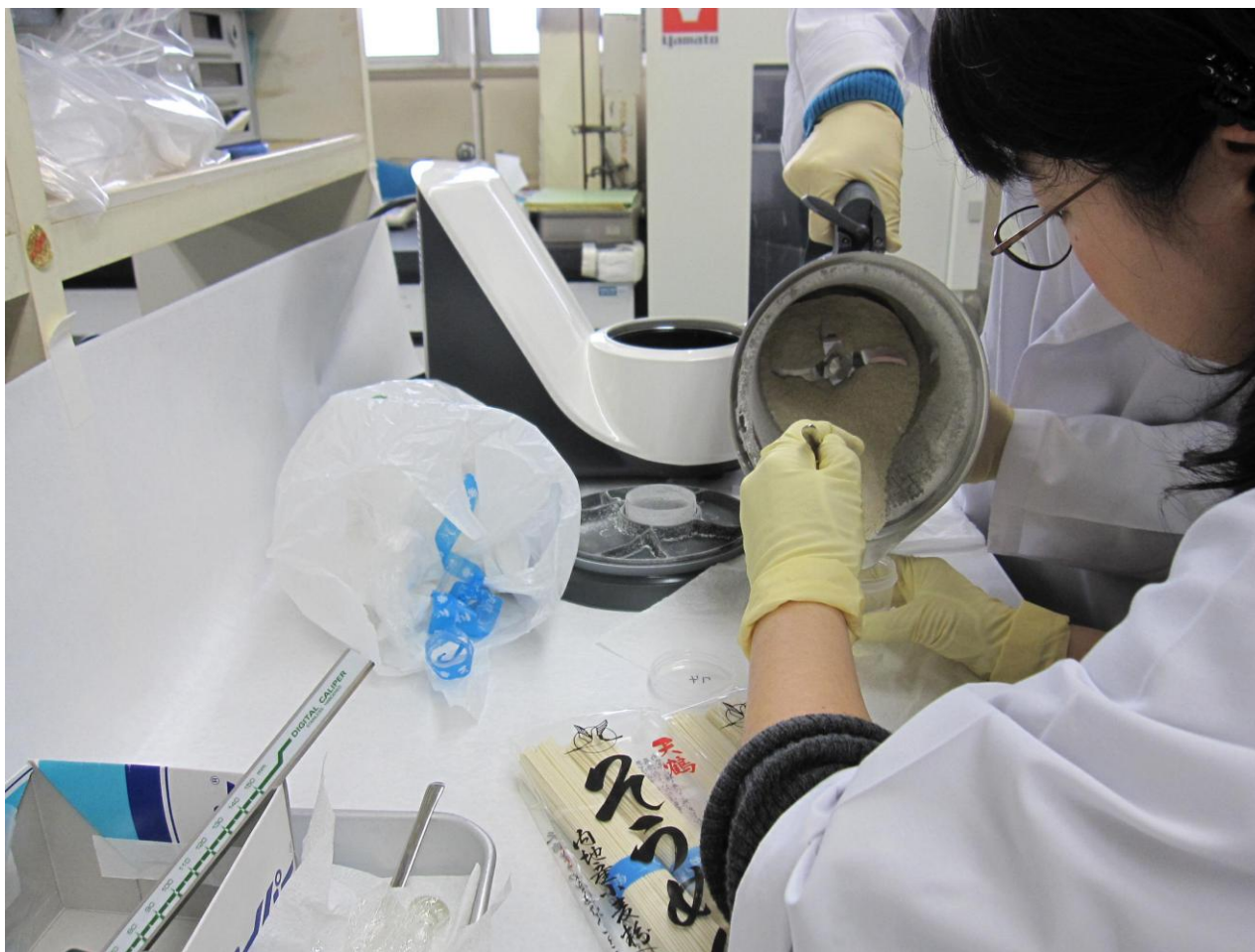
- 検査結果は全てホームページで公表
- シンポジウム・説明会等で府市民の理解を促進
 - 京都府 食の安心・安全きょうと
[緊急情報]
→ [食品の安全性の確保について]
 - 京都市 京都市情報館
[安心・安全情報]
→ [放射能に関する安心・安全情報]

京都府保健環境研究所での検査

検査機器 ゲルマニウム半導体検出器



サンプルの前処理



サンプルを容器に入れる



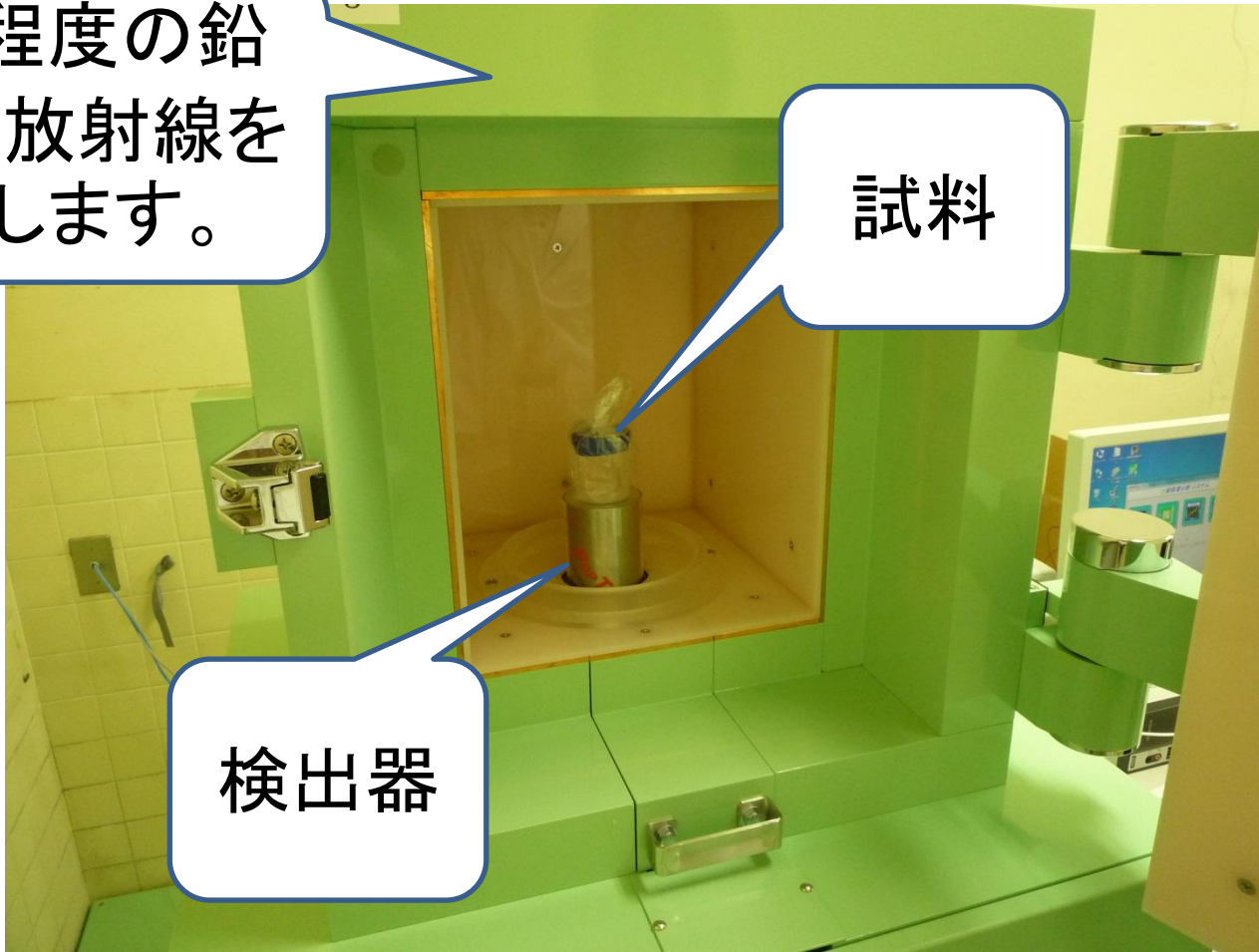
検査用容器に入れたキュウリ

装置内部

10cm程度の鉛
で自然放射線を
遮断します。

試料

検出器



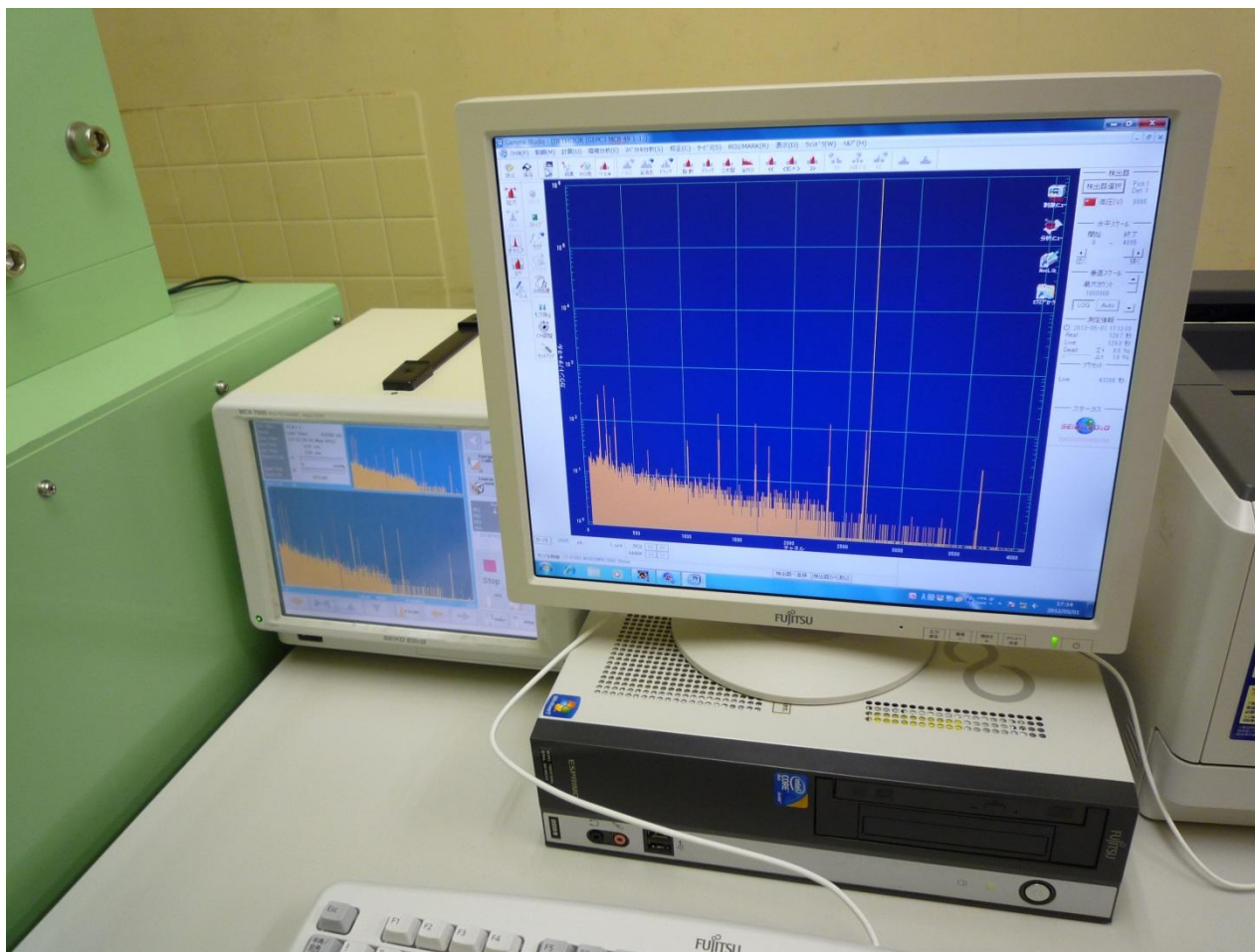
検出器にサンプルを入れる

装置外観



2時間程度測定

データ解析装置

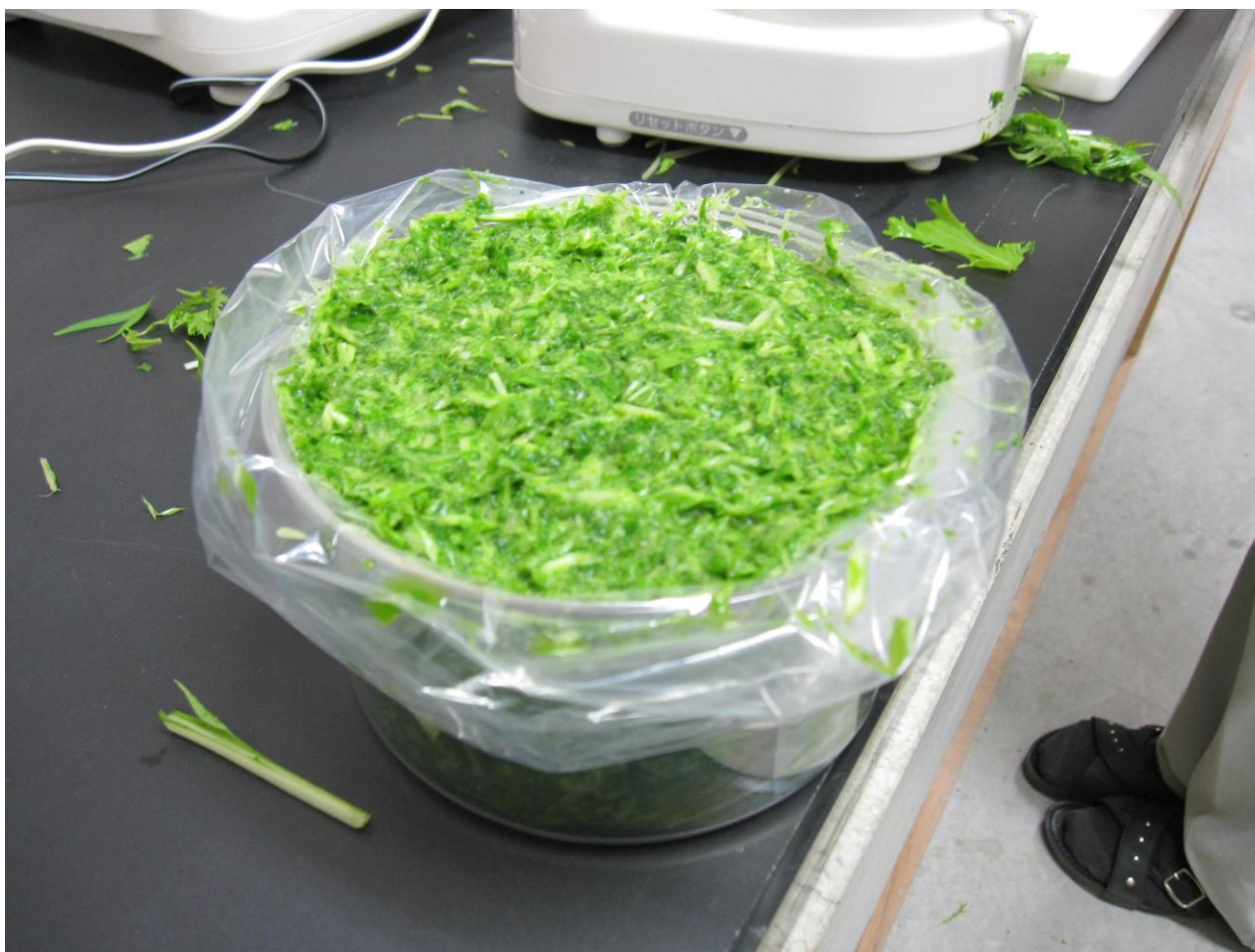


京都府農林水産技術センターでの検査

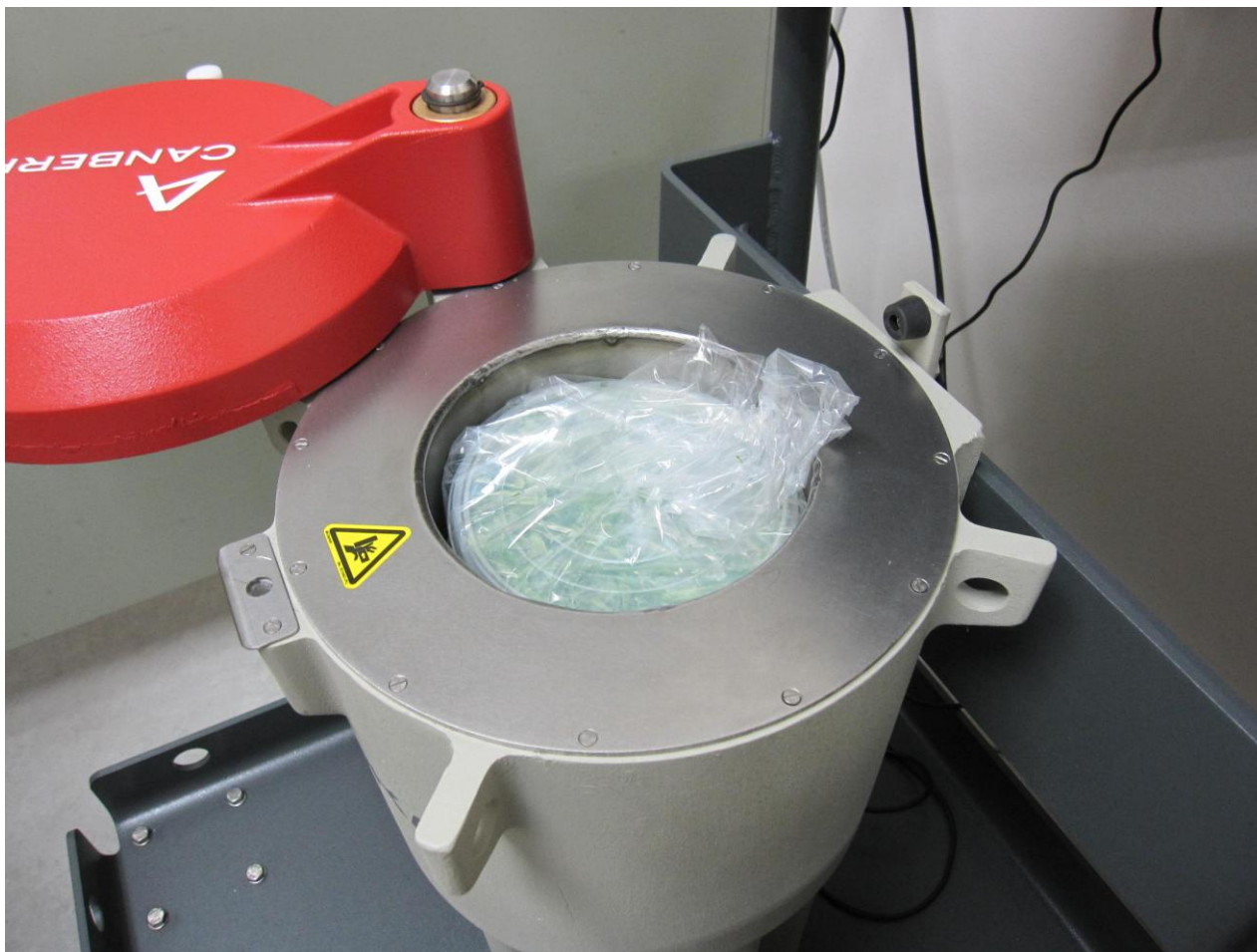
検査機器 NaIシンチレーションスペクトロメータ



フードプロセッサーでより細かく切断



検査用容器に入れる



検査機に投入



フタをして20～30分間計測



結果を表示する画面